

あともす

2023/No. 263 11月号

contents

- 今月の話題
低レベル放射性廃棄物を搬出…………… 1
- こんなことをしました …………… 2
- 原子力なあるほど教室
原子力発電所の安全対策 …………… 3
- わが町トピックス …………… 5
- モニタリング …………… 7
- 特別寄稿
志賀町の文化財(一)…………… 10



『スポGOMI大会』 増穂浦海岸

チームで力を合わせ、海岸の漂着ごみを拾い、その種類と量をポイントで競い合う「いしかわスポGOMI (ゴミ) 大会」が9月16日(土)、志賀町の増穂浦海岸で開催されました。地元のみならず、石川県内の企業や、家族連れなど34チーム136人が参加し、可燃ごみと不燃ごみに分別しながら集め、漂着したプラスチック容器や空き缶、空き瓶など総重量約238kgのごみを拾いました。(志賀町)



志賀原子力発電所

低レベル放射性廃棄物を搬出

9月13日、志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物が、入ったドラム缶544本が、青森県六ヶ所村にある、日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターへと搬出されました。志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物の搬出は、2021年10月以来となります。

同センターへは5日後の18日に到着しました。到着した廃棄物は、外観検査や各種確認などを行い、順次埋設される予定となっています。

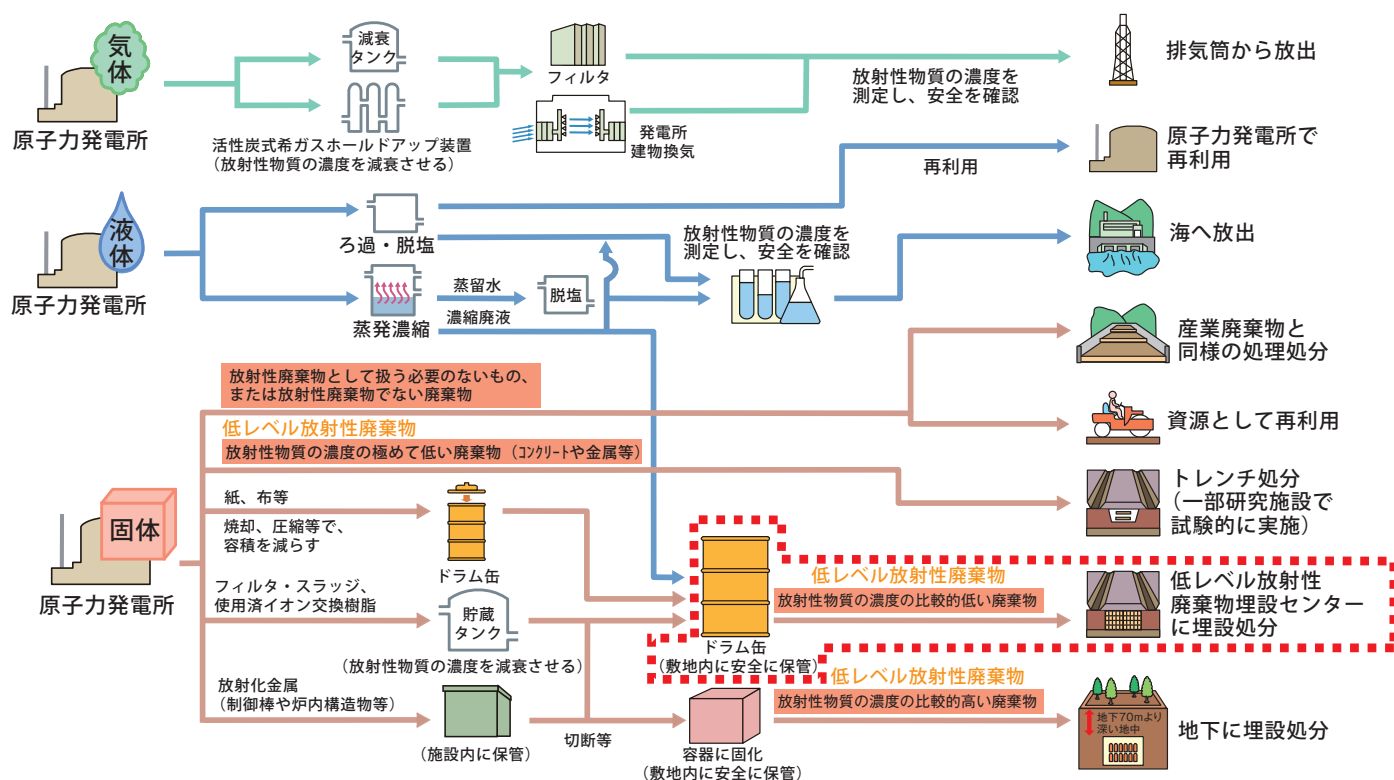
今回搬出されたドラム缶の中には、発電所から出た放射

性物質の濃度の低い金属やプラスチック、フィルタ類などがモルタルで固められて入っています。(下図赤点線部)

搬出の際は一体ずつ、様々な検査が行われ、全ての検査に合格したもののみが搬出されています。

先日行われた「原燃サイクル施設見学会」では、今回搬出されたドラム缶が埋設される予定の、低レベル放射性廃棄物埋設センターを車窓から見学することが出来ました。

(次のページでは、「原燃サイクル施設の事前研修の様子を載せています」学会の事前研修の様子を載せています)



こんなことをしました



原燃サイクル施設見学会事前研修

10月5日(木)と10月8日(日)に予備知識を身につけて頂くための事前研修を行いました。



原燃サイクルについての概要説明



行程確認及び原子力センターの概要説明

志賀原子力発電所見学会



9月26日(火) 加茂老人クラブ(志賀町)



10月1日(日) 末坂シニアクラブ(中能登町)



10月11日(水) 堀松老人クラブ(志賀町)

参加者の声

原子力発電の仕組みや役割や現状と安全対策など色々現場を見たり説明をもらって勉強になりました。

万が一のための対策をしていることが分かった。

普段見ることが出来ない場所の見学が出来てよかったです。

原子力センターに初めて入りどんな施設かやどんな活動をしているかを理解できた。

安全対策について大変わかりました。いい勉強になりました。

原子力発電所の安全対策

(地震対策編)



アースパパ

今回は前回に引き続き、原子力発電所の安全対策のうち「地震に備える対策」について紹介します。

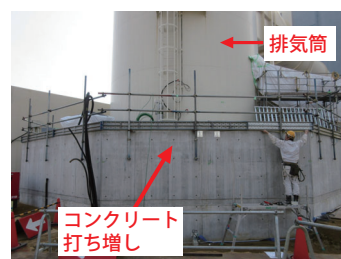
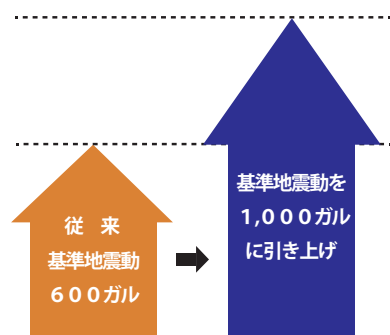
より大きな地震に備える

現在、志賀原子力発電所では、2011年に起きた福島第一原子力発電所での事故を教訓とした新しい基準（新規制基準）をクリアするために対策を行っているということは前回紹介しました。「地震に備える対策」もそのうちのひとつです。

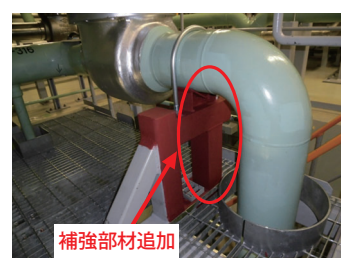
現在、地震に備える対策については、従来より安全性を高めるために、「地震による発電所で想定される最大の揺れ（基準地震動）」を引き上げ、その強さの地震がき

たときでも耐えられるような対策がとられています。

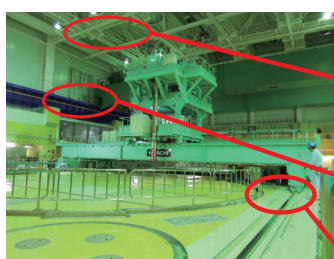
具体的には、従来、原子炉建屋などの重要な建物は600ガルまでの地震を想定し対策が行われてきましたが、現在はより強い1000ガルの地震でも耐えられるよう、下の写真のような耐震補強工事を行い、万全の対策をとっています。（「ガル」については次のページで紹介しています。）



2号機主排気筒基礎部の補強



配管サポート補強例



2号機原子炉建屋最上階



ケーブルトレイサポート補強例



屋根トラス



天井クレーン



燃料取替機

▲地震に備えるための安全対策例 写真:北陸電力㈱提供

見学の感想



実際に筆者が構内を見学した際、原子炉建物の重要な構造物やそこにある配管、ケーブルには、追加で補強をしていると説明を受けました。補強部分を間近に見るとまだ表面はきれいで、新たに対策がされた場所だということがわかりました。以前にも増して安全性が高められていることを実感することができました。

豆知識！



アトモスくん

前のページに出てきた「ガル」以外にも地震の大きさを表す単位には、「震度」や「マグニチュード」があるよ！

【ガル】⇒地震の揺れの強さを「加速度」で表したもので、建物の耐震設計をする際などに用いられる単位

1 秒ごとに 1cm 速くなる加速度が 1 ガルです。この数値が大きいほど地震の激しさが大きいことがわかります。

加速度のイメージは、例えば、地上で物体が自由落下するときの加速度は約 980 ガルで、これを 1G と表します。つまり、1 秒ごとに秒速が 9.8m 早くなるのが 1 G なのです。

身近な現象としては、車を運転したとき、時速 35.3km（秒速約 9.8m）から 1 秒間で時速 70.6km（秒速約 19.6m）になったとき、ドライバーには 1 G（980 ガル）の加速度がかかったと言えます。



しんど

【震度】⇒その場所の地震の揺れの程度を表す際に用いられる単位

震度は地震のゆれと、人の感じ方やまわりの物の動き、被害との関係から決定することになっています。以前は気象庁の職員が自分の体感で決めていましたが、現在は全国に 4,000 力以上ある「計測震度計」という機械で計測しています。

震度の階級は 0 から 7 まであり、大きくなるほど大きな揺れを感じます。また、震度 5 と 6 については弱と強の 2 つに分けられています（計 10 階級）。

【マグニチュード】⇒地震の規模（エネルギー）を表す際に用いられる単位

震度は場所ごとにそれぞれ決まりますが、マグニチュードは一つの地震に対して一つの数値しかなく、数値が大きいほど規模が大きな地震ということになります。

マグニチュードの数値が同じでも震源に近いと揺れは大きく、離れると揺れは小さくなります。

参考：気象庁ホームページ (<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/faq/faq27.html>)

地震尺度 \ 発電所 (地震名称)	志賀原子力発電所 (能登半島地震 2007 年)	福島第一原子力発電所 (東北地方太平洋沖地震 2011 年)
ガル	2 9 2	5 5 0
震度	6 弱	6 強
マグニチュード	6. 9	9. 0



エネルちゃん

- ・ガルは志賀原子力発電所、福島第一原子力発電所それぞれで観測された数値。
- ・震度は原子力発電所が立地する町で観測された数値

※数値は北陸電力(株)及び東京電力(株)公表値

羽咋市

羽咋市の地域文化を発信！

「いしかわ百万石文化祭2023」羽咋市でも開催中！

いしかわ百万石文化祭2023（第38回国民文化祭、第23回全国障害者芸術・文化祭）が県内全域で開催されています。羽咋市でも「砂像」「UFO」「民俗学者・折口信夫」「二万葉集」の4つをテーマに、通常見ることができない貴重な展示やイベントを実施しています。ぜひ会場で、羽咋の新旧の文化に触れながら、新たな体験をお楽しみください。

千里浜「砂」の芸術祭

■大型砂像展示

市内5カ所に3mを超える大型砂像を設置しています。羽咋市が誇る砂像クリエイター渾身の作品をご覧ください。抽選で羽咋のおすめ特産品などが当たるデジタルスタンプラリーも同時開催しています。



羽咋の特産品を抽選でプレゼント！
※写真はイメージです

UFO神話のまち羽咋

■特別展（入場無料）

本物の宇宙船や宇宙関連資料が並び、全国から人々を引きつける宇宙科学博物館コスモアイル羽咋。その中でも通常公開されていない秘蔵品やUFO・宇宙に関する珍しい資料を特別展示しています。



【期間】11月8日（水）～11月26日（日）
【時間】午前9時～午後5時（最終入場午後4時半）※火曜日休館
【フォーラム（入場無料）】
羽咋を「UFOのまち」として一躍有名にした高野誠鮮氏とNASA（米国防空宇宙局）留学経験を持つ宇宙医学博士とのフォーラムを行います。

【期間】11月12日（日）

【時間】午後1時～4時（開場午後12時半）

【会場】コスモアイル羽咋

万葉集

■万葉の千里浜光祭り

万葉集編者大伴家持が歌に詠んだ船楫をかたどった歌碑が建つ能登千里浜レストハウス周辺でライティングイベントを実施します。

【期間】11月3日（金・祝）～11月5日（日）

【時間】午後6時～9時

【会場】能登千里浜レストハウス



高野 誠鮮 氏



宇宙医学博士 中里 龍生 氏
（藤岡市出身）

中能登町

男女共同参画推進事業「ふれあい・きずなアート展」

11月は、女性に対する暴力をなくす、「いしかわパープルリボンキャンペーン」期間です。これに併せて、中能登町男女共同参画推進員の会では、男女共同参画推進イベントを開催します。

自分らしく暮らせるヒントが見つかるはずです。ご家族みなさんでお気軽にお越しください。

日時 11月19日（日） 10時～15時
会場 平和堂アル・プラザ鹿島 セントラルコート内
入場料 無料
主催 中能登町男女共同参画推進員の会

中能登町男女共同参画推進事業

ふれあい・きずなアート展

令和5年11月19日（日）
OPEN 10:00～CLOSE 15:00
会場／平和堂アル・プラザ鹿島 セントラルコート

11月のいしかわパープルリボンキャンペーンと併せて、男女共同参画推進イベントを開催します。自分らしく暮らせるヒントが見つかるはず。家族みなさんでお越しください。
※パープルリボンとは、女性に対する暴力をなくす運動のことです。

絵本の読み聞かせのじかん ～絵本から学ぼう～

11:30～12:00

- 男女共同参画をテーマにした絵本の読み聞かせ。
- 読み聞かせボランティア「ボランティアーズ」

川柳コンクール表彰式

13:30

- 第8回川柳コンクール入選作品の発表。
- 応募作品の展示も行います。

いしかわ男女共同参画宣言企業PRコーナー

13:00～

- 町内の宣言企業による取組を紹介いたします。

展示コーナー

10:00～15:00

- メッセージコーナー
男女共同参画に関する事やパープルリボンに関する皆さんのメッセージをお待ちしています。記入いただいた方にはプレゼントが当たります。
- 男女共同参画啓発展示

町内の芸術家によるアートパフォーマンス

14:00～

- ふれあい・きずなをテーマとしたアートをお楽しみください。

書家・桜鱗（おうりん）氏
中能登町出身。2010年より東京を中心に書家としての道を歩み始める。CDのタイトル原稿や音楽アーティストとのコラボレーション「アール・オブ・スクリュー」など、様々な分野で活動中。

画家・たけおまこ氏
愛知県出身。愛をテーマとして絵を描き、世界中を旅するように画家として活動している。2020年ニューヨークNOHOギャラリーにて展示。2021年にはパリ、ルーヴル美術館併設のSalon Art Shopping Parisに参加。

- ◆絵本の読み聞かせのじかん（11:30～12:00）ボランティアーズによるおはなし会をお楽しみください
- ◆いしかわ男女共同参画宣言企業PRコーナー（13:00～）
- ◆中能登町川柳コンクール表彰式（13:30～）
- ◆町内芸術家によるアートパフォーマンス（14:00～）書家 桜鱗さん 画家 たけおまこさんによるアートパフォーマンスをご覧ください
- ◆展示コーナー（10:00～15:00）

◇みなさんからのメッセージコーナー

男女共同参画に関することや、パープルリボンに関するみなさんのメッセージをお待ちしています



お問い合わせ 中能登町企画課 TEL 0767-74-2806

石川県七尾美術館

「2023イタリア・ボローニャ

国際絵本原画展」

イタリア・ボローニャで開催される児童書専門見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」が主催する絵本原画コンクールの入選作品を紹介します。このコンクールは、絵本のために描かれた5枚1組のイラストを審査するもので、有名無名問わず平等に審査されることから、イラストレーターの登竜門として注目されています。

今年は日本人5名を含む27カ国・地域の79作家が入選しました。個性的でバラエティ豊かな絵本原画の世界をお楽しみください。



「イグゴとキュウリくん」
エンマ・アーケルマン
(スウェーデン)

会期 11月10日(金)～12月17日(日)

開館時間 ※会期中無休
午前9時～午後5時

観覧料 ※入館は閉館時間の30分前まで
一般 800円 大学生 350円
※高校生以下 無料

お問い合わせ 石川県七尾美術館

TEL 0767-53-1500

HP <https://nanao-art-museum.jp>

石川県能登島ガラス美術館

いしかわ百万石文化祭2023応援事業

「ガラ美 30年の軌跡

「コレクションヒストリー」

会期 11月26日(日)まで

開館時間 ※休館日 毎月第3火曜日
午前9時～午後5時

観覧料 ※入館は閉館時間の30分前まで
一般 500円、大学生 350円
※高校生以下 無料

当館のコレクションは、中国清朝ガラスと20世紀の巨匠のデザインによるイタリアのガラス造形作品でスタートし、30年にわたる収集活動で現代ガラス作品も充実しました。これらの優品とともに、コレクション形成のあゆみを紹介いたします。



おどけたフクロウ
エジディオ・コスタンチニ
(パブロ・ピカソのデザインにもとづいて)
1962年／石川県立美術館蔵

●ギャラリートーク

日時 11月5日(日) 午後1時30分～

参加費 無料(要当日観覧券)

●スライドレクチャー

日時 11月19日(日) 午前10時30分～
午後1時30分～

参加費 無料

※詳細は当館HPをご覧ください。

お問い合わせ 石川県能登島ガラス美術館

TEL 0767-84-11175

HP <https://nanao-art.jp/glass/>

志賀町を描く美術展

志賀町の四季を通じて彩りを添える風景や、豊かな自然の恩恵を受けて育まれてきた伝統文化、慣習などを描いた「志賀町を描く美術展」を開催します。コロナ禍で開催できなかった年もありますが、平成元年から開催され今年で34回目になります。今回は、招待作品から一般作品まで112点の洋画・日本画・水墨画・水彩画などの作品を展示します。



第34回大賞作品「弁天島の見える港」
川北 慎一郎氏(七尾市)

■「富来展」

会期 11月11日(土)～11月19日(日)

時間 午前9時～午後6時

会場 志賀町富来活性化センター(無料)

■「金沢展」

会期 12月7日(木)～12月10日(日)

時間 午前9時30分～午後5時

(入場は午後4時30分まで)

会期中無休

会場 石川県立美術館(無料)

お問い合わせ

志賀町教育委員会生涯学習課

TEL 0767-32-1111

志賀町所蔵版画作品巡回展

日本教育版画の祖「大田耕土」(東京都)寄贈作品や、志賀町「全国こども版画コンクール」の優秀作品、障害を持った方の陶芸作品などを展示しています。

会期 10月28日(土)～11月7日(火)

時間 午前9時～午後6時

会場 ロイヤルホテル能登(無料)

会期 11月11日(土)～11月26日(日)

時間 午前9時～午後10時

会場 志賀町文化ホール(無料)



わが石祭
いし
か万
百文
化2023



お問い合わせ

志賀町教育委員会生涯学習課

TEL 0767-32-1111

志賀原子力発電所周辺の 環境放射線監視結果及び温排水影響調査結果

石川県、志賀町及び北陸電力(株)は、発電所周辺の環境放射線監視及び温排水影響調査を実施しています。
今回は、令和5年4月～6月の環境放射線監視結果「令和5年度 第1報」及び令和4年度冬季の温排水影響調査結果「令和4年度 第4報(冬季)」の概要をお知らせします。

環境放射線監視結果については、志賀原子力発電所に起因する環境への影響は認められませんでした。
温排水影響調査結果については、全体として大きな変化は認められませんでした。

I 環境放射線監視(令和5年4月～6月)

1. 空間放射線

石川県は志賀原子力発電所から30kmの範囲に24局の環境放射線観測局を設置しています。
また、発電所では7局のモニタリングポストを設置しています。

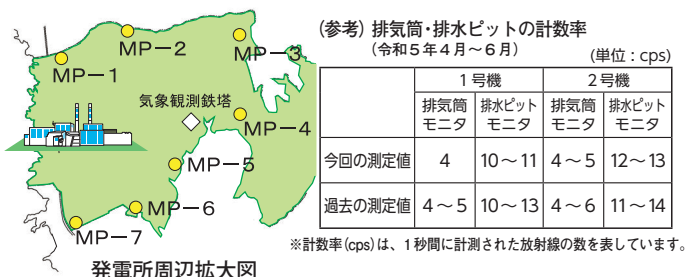
各観測局、モニタリングポストでは、空間の放射線量が1時間あたりどのくらいかを連続して測定しています。

各地点の測定結果は、次のとおりであり、発電所に起因する影響は認められませんでした。

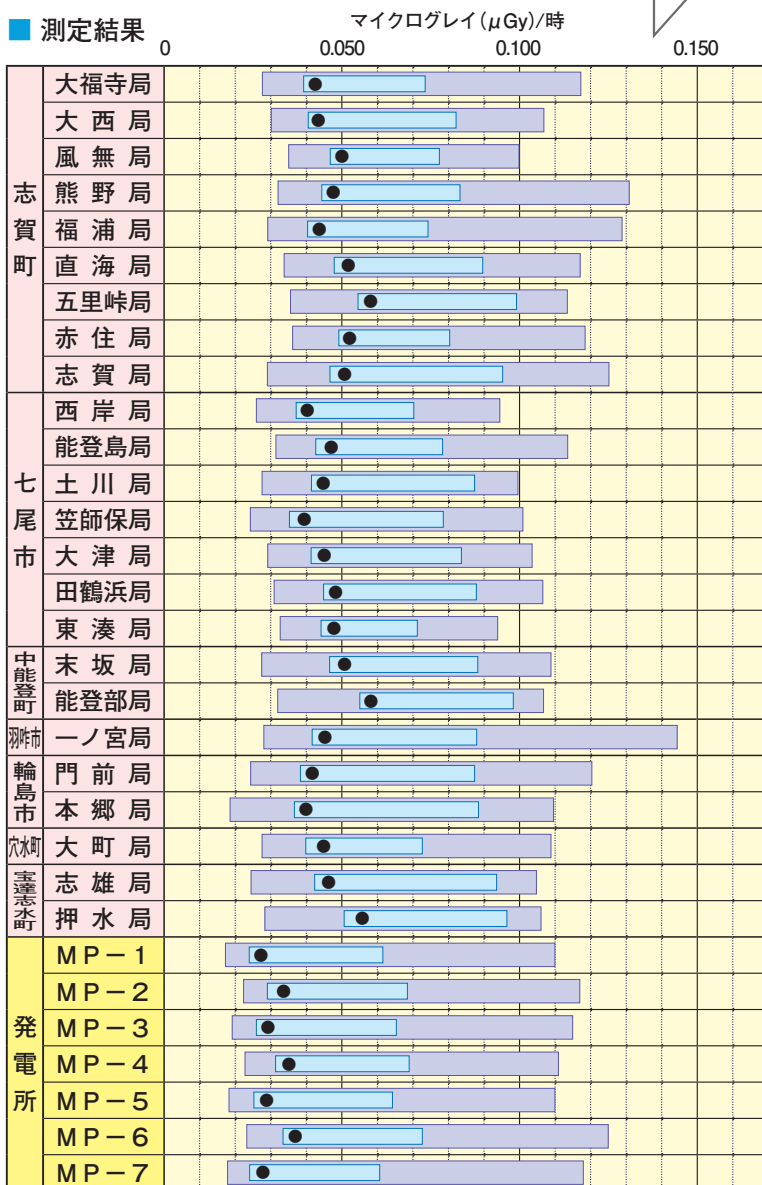
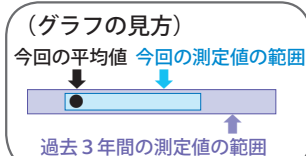
■ 環境放射線観測局(石川県設置)



■ 発電所モニタリングポスト(北陸電力(株)設置)



環境放射線観測局
(押水局: 宝達志水町(地図下線))
空間放射線や風向、風速などを測定しています。



このほか45か所で積算線量を測定していますが、いずれも過去の測定値と同程度でした。

空間放射線の測定値について

空間放射線の測定値は、宇宙や地面などからの自然放射線によるもので、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いもありますが、通常、0.020～0.100マイクログレイ(μGy)/時程度です。

日常よく見られる変動としては、降雨により一時的に0.100～0.200マイクログレイ(μGy)/時程度になることがあります。

空間放射線の測定値の単位には、グレイ(Gy)/時が用いられます。また、小さな値を示すため、通常、100万分の1を示すマイクロ(マイクロ)を付けて表します。

1マイクログレイ(μGy)/時は、100万分の1グレイ(Gy)/時(0.000001グレイ(Gy)/時)を示します。

2. 環境試料中の放射能

農畜産物、海産物、水道水などの試料を採取し、これらに含まれる放射性物質(セシウム137、ストロンチウム90、トリチウムなど)の濃度を測定していますが、いずれも過去の測定値と同様に低い値でした。

■ 環境試料採取地点(石川県 令和5年度分)



■ 測定結果

(グラフの見方)

検出目標レベル 今回の測定値

過去の測定値の範囲(福島第一原子力発電所事故以前)
※これまで検出されていない場合は、表示していません。

【セシウム137】

(単位) 0.01 0.1 1 10 100 1000

陸上試料	降下物	ベクレル/平方メートル・月	今回検出されず
	大気浮遊じん	ミリベクレル/立方メートル	今回検出されず
	陸水	ミリベクレル/リットル	今回検出されず
	土壌	ベクレル/キログラム乾土	今回検出されず
	松葉	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	牛乳	ベクレル/リットル	今回検出されず
海洋試料	海水	ミリベクレル/リットル	今回検出されず
	海底土	ベクレル/キログラム乾土	今回検出されず
	指標海産物(ホタテ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(ワカメ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(サザエ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(マガレイ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(チダイ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(メバル)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(ヒラメ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず
	海産物(ヒラメ)	ベクレル/キログラム生	今回検出されず

※ 試料採取期間 令和5年1月～3月

(参考) 志賀原子力発電所の運転状況 (令和5年4月～6月)

調査期間中は、1号機、2号機とも運転停止中でした。

環境試料の例



▲ 牛乳

▲ 松葉

【ストロンチウム90】

(単位) 0.01 0.1 1 10 100 1000

陸上試料	土壌	ベクレル/キログラム乾土	今回検出されず
海洋試料	牛乳	ベクレル/リットル	今回検出されず
海洋試料	海底土	ベクレル/キログラム乾土	今回検出されず

※ 試料採取期間 令和4年10月～11月

【トリチウム】

(単位) 0.01 0.1 1 10 100 1000

陸上試料	陸水	ベクレル/リットル	今回検出されず
海洋試料	海水	ベクレル/リットル	今回検出されず

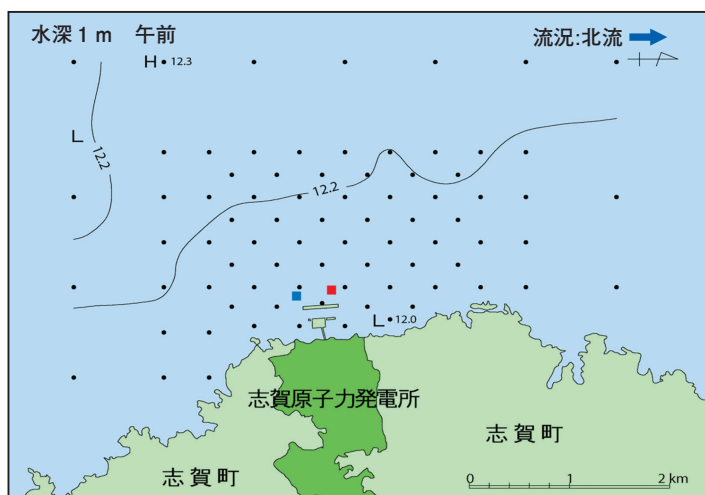
※ 試料採取期間 令和5年1月、3月

このほか、志賀局などで大気粉じん中の全アルファ放射能、全ベータ放射能を測定していますが、いずれも過去の測定値と同程度でした。また、志賀局での大気中の放射性ヨウ素は、すべて検出下限値未満でした。

Ⅱ 温排水影響調査(令和4年度冬季)

1. 水温調査(調査日:令和5年3月23日)

■ 調査結果(水深1mの水温分布) 単位:℃



※ ■は1号機の放水口位置、■は2号機の放水口位置、●は水温調査地点を示す。

〈温排水の状況〉

調査期間中は、1号機、2号機とも運転停止中であり、温排水は放水されていませんでした。

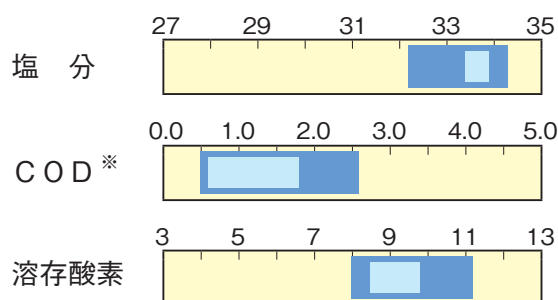


動物プランクトンの採取

2. 水質調査(採水日:令和5年3月22、23日)

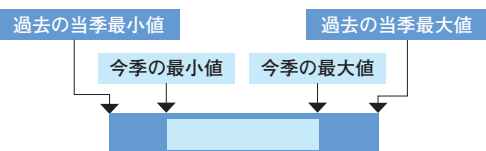
■ 調査結果(単位:mg/l ただし塩分を除く)

※表層(水深0.5m)、中層(水深5m)、下層(水深20mまたは海底上1m)における最小値及び最大値

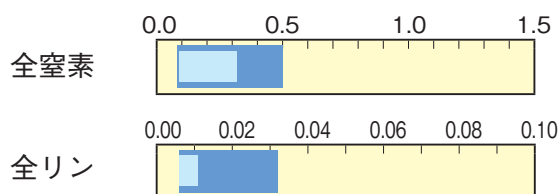


※COD: 化学的酸素要求量(Chemical Oxygen Demand)

(グラフの見方)



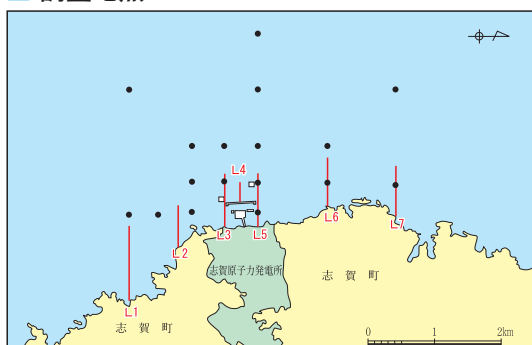
※過去の当季最小値及び最大値は、平成15年度～令和3年度までの調査結果です。



3. 海生生物調査(令和5年3月15日～24日。ただしイワノリは令和4年11月15日～令和5年2月13日)

海生生物調査では、潮間帯生物、底生生物、卵・稚仔及びプランクトンについて調べています。ここでは、そのうち底生生物のサザエの生息調査についてご紹介します。

■ 調査地点



●: 水質調査地点 | : サザエ生息調査測線

■ 調査結果

調査測線	水深(m)	調査面積(m ²)	調査結果(平均個体数/25m ²)	過去の冬季調査結果(平成15～令和3年度(平均個体数/25m ²))
L 1	3～20	125	11.6	3.0～18.6
L 2	3～20	125	21.6	6.2～23.4
L 3	3～20	125	9.8	3.8～16.8
L 4	15～20	50	0.0	0.5～4.5
L 5	3～20	125	19.4	4.4～19.4
L 6	3～20	125	22.4	3.8～26.6
L 7	3～20	125	14.2	8.0～33.4

〈調査結果の概要〉

水温調査: これまでの冬季調査結果と比較すると、平均水温は高めでしたが、平均塩分は過去の範囲でした。同一水深層での温度差は0.1～0.5℃、塩分差は0.1～0.4でした。鉛直的には、上下層間の差は、水温、塩分とも小さなものでした。

水質・底質調査: これまでの冬季調査結果と比較すると、水質は全リンがやや低いほかは、ほぼ同程度でした。底質はほぼ同程度でした。

海生生物調査: これまでの冬季調査結果と比較すると、いずれの項目も出現状況はほぼ同程度でした。

志賀町の文化財(一)

能登と各地との交流

縄文時代の交流

縄文時代には、良質な石材(黒曜石や下呂石など)は数百キロを運ばれるものがあります。志賀町西海地区には、糸巻き石と呼ぶ、薄く鋭利に割れる石材が採れます。この石材は縄文・弥生時代まで、やじりや刃物として利用されており、県内を初め、富山県や新潟県上越市まで運ばれています。県内には富山県東部から新潟県糸魚川周辺で作られた磨製石斧や玉類(翡翠や滑石)などが運ばれています。玉類の中には東北地方のコハクや北部九州から運ばれたものもあります。

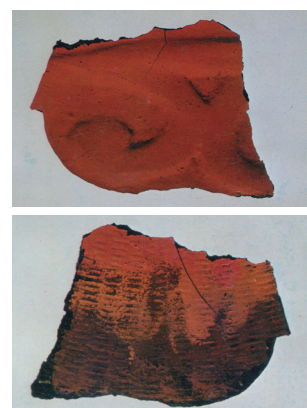
能登地方では、縄文時代晩期には東北地方で作られた土器や漆製品が出土します。鹿首モリガフチ遺跡の籃胎漆器は、竹か木のヒゴで編んだ籠に赤漆と漆3層を塗り、外面には雲形文を作り出すなど、高度な技術で作られており、貴重な漆器です。

弥生時代の交流

山王丸山遺跡では、弥生時代中期後半のお墓から管玉と勾玉が出土しました。管玉は、形や色から佐渡から運ばれています。勾玉は、翡翠製が多く、黒色の滑石製もありますが、共に糸魚川周辺で採れる石材で作られたものです。



山王丸山遺跡の出土品

鹿首モリガフチ遺跡の籃胎漆器
外面(上) 内面(下)

高田遺跡では、戦国春秋時代の中国東北部で作られた鑄造鉄斧の破片が出土しています。破片を再加工して、鉄斧として利用しており、西日本から運ばれたものと思われます。

弥生時代後期になると、志賀町では山陰地方や北部九州との関係がうかがえます。鹿頭上(ししづかみ)の出遺跡・八幡バケモンサカ遺跡・穴口遺跡で山陰系甌形土器(ししづかみ)が出土し、最東端です。特殊な形なので用途は不明です。



穴口遺跡の山陰系甌型土器

東小室キンダ遺跡と福井ナカミチ遺跡では、九州型石錘と呼ばれる魚を釣る錘(おもり)が出土しています。石材と形が少し違うので、山陰地方で作られた可能性があります。

東小室キンダ遺跡の
九州型石錘

縄文時代は、土器の文様から能登地方は越中と北加賀地方と関係が強く、南加賀地方とは関係が弱いことが判っており、それは能登の良質な石材が流通した範囲と一致しています。また、新潟・東北地方との関係が強いことが判っています。

しかし、弥生時代になると、近畿や山陰地方などの西日本との関係が強くなります。それは、西日本から稲作や青銅器や鉄器などがもたらされました。北陸地方では、管玉・勾玉などを作って交換しており、日本各地に運ばれました。

石川県では、中期後半以降に山陰地方との関係が強くなりますが、それは、帆と人力だけの船で山陰地方との遠隔地交流が頻繁に行われていたからです。志賀町にはその一端が多く確認されています。

志賀町文化財保護審議会 久田 正弘

福井ナカミチ遺跡の
九州型石錘



サンザ

お待ちしています

参加団体募集

- 志賀原子力発電所バーチャル見学会
- 親子エネルギーバス
- 放射線測定出前教室

通年開催

来館された方はいつでも参加できます。

- **来館スタンプラリー** 1日1回スタンプを押します。3個集めたら賞品進呈。
- **館内クイズラリー** 館内をまわって3つのクイズに挑戦。全問正解者には賞品進呈。
- **工作体験コーナー** 工作を自由に作って下さい。持ち帰って遊んで下さい。

お申込み・お問合せは、能登原子力センター (☎0767-32-3511)まで



アクアママ

おたよりコーナー

六ヶ所の原燃サイクル施設見学会に行ってきました。なかなか見ることができないので、よかった。
(七尾市)

各記事わかりやすく、読んで詳しく勉強になりました。毎号楽しみです。(羽咋市)

以前に比べて文字も大きくなったので、読みやすくなりました。(中能登町)

石動山の祭礼と築山行事、あまり知らなかったので勉強になりました。(七尾市)

長い間コロナで祭りどころではなかったので、表紙はとてもきれいでした。(志賀町)

問題

その場所の地震の揺れの程度を表す際に用いられる単位

① ② ③
□ □ □



それぞれの数字の赤枠に入る文字を順に並べると答えになります。

- ① 低レベル放射性廃棄物を青森県□□□□村に搬出
- ② 羽咋市で開催される行事 □□□□千里浜光の祭り
- ③ 地震の規模(エネルギー)を表す際に用いられる単位□□□□□□□

前号のこたえ

あともすクイズ



アトモくん

ホウシヤセイイ

とじ込みはがきに**答えと必要事項**を書いて、能登原子力センターまでお寄せください。正解の方には景品をお送りします。
(応募者多数の場合、抽選のうえ40名の方にお送りします。締め切りは**11月30日**必着)



公益財団法人
能登原子力センター

〒925-0166 石川県羽咋郡志賀町安部屋亥の34の1
電話 (0767) 32-3511 ファックス (0767) 32-3512
ホームページURL <https://www.noto-gen.or.jp>

【見学のご案内】

- 開館時間／9時30分～16時30分
- 休館日／毎月曜日(祝日の場合は、その翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館無料(団体・グループでの見学はあらかじめご連絡ください。)



原子力センター
HP



@NOTO_GEN

